



2月19日、認定証の交付が行われました

市では、市内で生産・販売されている優れた商品を「結城ブランド」として認定し、その魅力を市内外に発信することで、結城市の知名度向上や、地域活性化につなげていきます。

今年度は新たに2品目を認定し、2月19日に開催した「第17回結城シルクカップロードレース大会」の開会に先立ち、発表会を開催しました。

結城ブランド認定品は、今回の2品目の追加により、計27品となりました。

本市の名産品を紹介する際は、ぜひ結城ブランド認定品をお奨めください。



平成28年度 結城ブランド認定品 が決定！

繁盛なす (はんじょうなす)

● 秋葉花味噌醸造株式会社



麦味噌に辛みと茄子を加えて、スパイシーに仕上げました。

ご飯のおかずやお酒のおつまみにもぴったりの、万能な商品です。

食べた皆さんがより一層繁盛してほしいという願いを込めて、「繁盛なす」と名付けました。

石臼挽きそば 万葉のつくばね (いしうすびきそば まんようのつくばね)

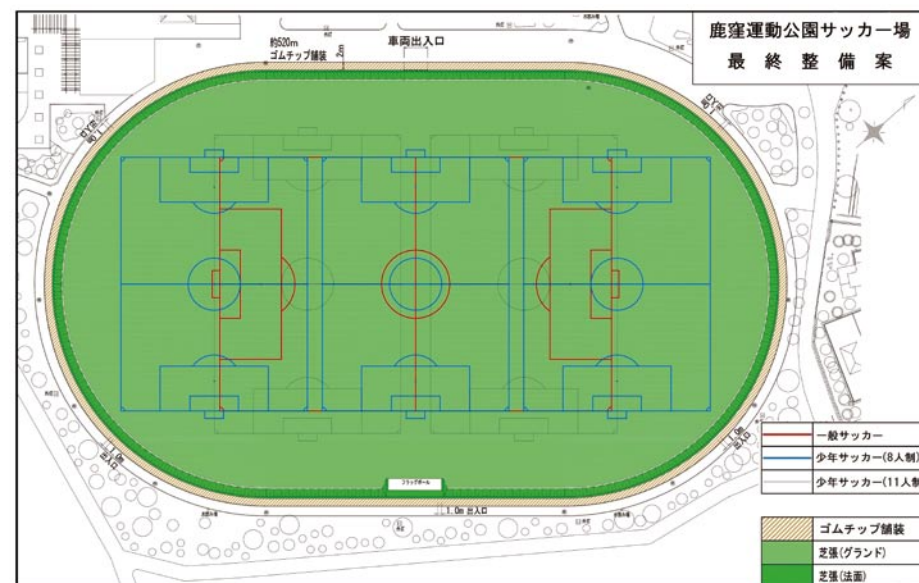
● 有限会社 西村製麺所



厳選した最高級更科粉を使用し、100%国内産原料で無塩製法により仕上げました。乾蕎麦ながら、蕎麦湯も美味しくいただけます。

結城つくばといわれる結城から見る筑波山が、万葉集の時代から詩に詠まれ、親しまれてきたことに思いをしのばせ、「万葉のつくばね」と名付けました。

鹿窪運動公園多目的運動場を サッカー場として改修・整備しています



鹿窪運動公園内の多目的運動場を、サッカー場として改修・整備しています。

グラウンド全体を天然芝とし、一般サッカーは1面、11人制少年サッカーは2面、8人制少年サッカーは3面の使用が可能となり、それぞれ1面のみを使用することもできます。

開場日(8月予定)や利用方法などの詳細は、今後広報結城やホームページなどでお知らせします。

今回の工事では、サッカー場の外周園路(一周約520メートル)をゴムチップ舗装します。

クッション性が増すことで体への負担が軽減され、より効果的な運動ができるようになります。

外周園路は4月1日から一般開放されますのでご利用ください。

ご利用の際は他の方と譲り合い、安全確保にご協力をお願いします。



子どもたちがいきいきと プレーするために

サッカー場整備の目的のひとつが、8人制少年サッカーのグラウンド3面分を天然芝とすることです。

日本サッカー協会は、子どもたち、特に12歳以下の選手が多くの試合に出場できるよう、グラウンドを大人のサイズの半分にし、自由にいつでも選手交代できるようにするなど「8人制サッカー」のルールを定めました。

平成23年度から全日本少年サッカー大会で採用され、現在では全国的に8人制が主流になっています。

競技面でも、個々のプレー機会やシュート数が増え、意欲や能力の向上につながるなど、さまざまなメリットがあります。

サッカー場が整備され、多くの子どもたちが天然芝のグラウンドでいきいきとプレーし、結城市から未来の日本代表選手が生まれることを期待しています。

スポーツくじ



この助成金は、スポーツに関する施設の整備や大会運営などを支援するため、日本スポーツ振興センターがスポーツくじの収益を財源に行っているものです。

このサッカー場・ゴムチップ舗装の工事は、スポーツ振興くじ助成金を受けて実施しています。

